

優れた技術を活かすために！

標準化についての個別相談は  
滋賀県モノづくり振興課：TEL 077-528-3791まで

# 規格標準化公開講座

日時：第2・3回 平成26年2月25日(火) 14:00～16:00

場所：(一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム会議室

滋賀県大津市末広町1番1号日本生命大津ビル4階(JR大津駅 徒歩2分)

定員：50名

※第2回と第3回は同日連続開催となります。

参加  
無料

製品の開発にあたっては、安全性や品質の確保のため、各社がJISなどの標準規格へ配慮することが必要になっています。

そこで、この標準規格を“自ら”策定すれば、長期優位性の保持に有効です。

いまや市場での勝ち残りをかけて、企業規模にかかわらず戦略的に標準化を進める時代です。「技術に勝っても商売に負ける」、そんな状況から脱却するため、事業戦略としての標準化について学びましょう。

第2回、第3回の講座では、実際に国際標準化の取組をされている中小企業に、取組の背景、現在の状況、今後の企業戦略等、具体的なお話を伺います。

## ■■■ 第2回プログラム ■■■

「中小企業の環境サービス産業における  
国際標準化による海外戦略の取組について」

株式会社日吉 代表取締役社長 村田 弘司氏

## ■■■ 第3回プログラム ■■■

「中小企業の国際標準化活動事例報告  
(トッpstandard制度の活用)」

大成プラス株式会社 執行役員専務 板橋 雅巳氏

株式会社日吉 本社：近江八幡市

環境分析や環境インフラ等、環境に関する幅広い事業を手がけながら、海外技術研修生の受入れ等、世界を見据えた企業活動を展開している。

「バイオアッセイ(生物検定法)」によるダイオキシン類の簡易測定手法について、国際標準化を目指す。

大成プラス株式会社 本社：東京都

合成樹脂製品と原料の輸出入・加工販売を行う。技術の自社開発に特化したフェブレス型メーカーで、300件を超える特許を保有。

国の制度を活用し、接着剤を使わずに金属と樹脂を接合する技術について、国際標準化に取り組む。

最終回 第4回「グローバル競争で勝つための標準化と特許戦略」

予 告 平成26年3月14日(金) 14:00～16:00

国立大学法人名古屋大学 教授兼知的財産部長 後藤 吉正氏

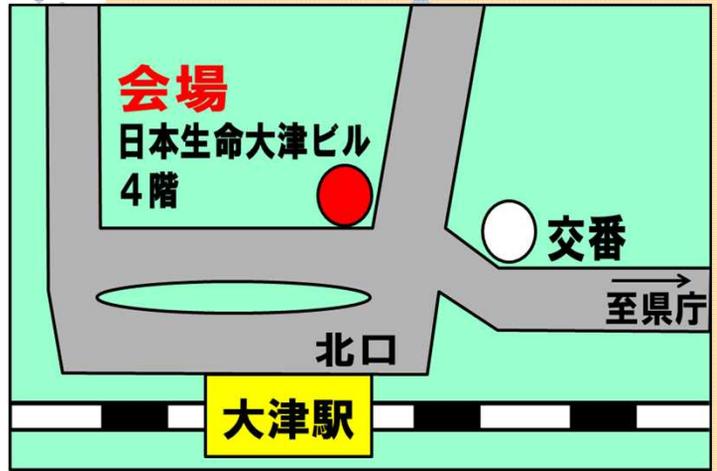
(一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム

■開催日時 第2回 平成26年2月25日(火)

■会場 (一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム会議室  
大津市末広町1番1号 日本生命大津ビル4階

JR大津駅  
北口より徒歩2分

※来場には公共交通機関をご利用ください。



■参加費 無料

■定員 50名

■申込方法 この参加申込書に必要事項をご記入の上、  
下記番号あてにFAXでお送りください。

## 標準化公開講座 参加申込書 FAX:077-526-8851

第2・3回 ・ 第4回 ・ すべての講座に申し込みます。  
(いずれかを○で囲んでください。)

企業名

所在地

電話番号

E-mail

所属部署 役職	(ふりがな) 氏名
所属部署 役職	(ふりがな) 氏名
所属部署 役職	(ふりがな) 氏名

開催事務局 (一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム  
TEL:077-526-8850 FAX:077-526-8851

※ご記入いただいた個人情報は、(一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアムおよび滋賀県からの標準化に関する各種催し物のご案内および本講演会以外の目的で使用することはありません。